



図5: DN1時計細胞における交尾行動の影響

野生型のPDP1タンパク質は、昼間は量が少なく夜は多い、24時間のリズムを示す。黒線は野生型オスのPDP1時計タンパク質のリズムを示す。灰色点線はper^SメスのPDP1のリズムを示す。青線はper^Sメスとペアになっていた野生型オスのPDP1のリズムを示す。青線は野生型オスであるが、per^Sメスのリズムに影響されて、野生型オスのリズムからper^Sメスのリズム側にシフトしていることがわかる。